

## 第2期「茨城県まち・ひと・しごと創生総合戦略」重要業績評価指標（KPI）の見直しについて

### (1) 重要業績評価指標（KPI）の見直し

	施策	見直し前	見直し後	No
目標1 (3)	若者が主体的に取り組む地域活動への支援などを行い地域力を高める人財を育成する	若者活動応援サイトへの会員登録者数 517人(2015～17年) 940人(2015～24年)	IBARAKIドリーム・パス事業への応募企画数 104件(2020年) 209件(2024年)	24
	インクルーシブ教育システムの理念を踏まえ、特別支援教育等の充実を図る	障害児に対する個別の教育支援計画の作成率(公立幼稚園) 66.7%(2017年) 90.7%(2024年)	障害児に対する個別の教育支援計画等の作成率(幼児教育・保育施設) 63.2%(2020年) 84.4%(2024年)	25
目標3 (1)	困難を抱える子どもへの、教育、生活、就労、経済支援に取り組み、子どもの貧困対策を推進する	母子家庭等就業・自立支援センターの職業紹介による就職件数 17件(2017年) 40件(2024年)	母子・父子自立支援プログラム策定件数 31件(2019年) 96件(2021年)	43
目標3 (3)	医師の不足や地域偏在の解消に向けた医師不足緊急対策を推進する	医師数 5,513人(2016年) 6,621人(2024年)	最優先で医師確保に取り組む医療機関・診療科の必要医師数 0人(2020年) 7.5人(2022年)	48
目標4 (1)	分散型エネルギーの導入促進や水素の利活用を図り、持続可能なエネルギー社会を実現する	水素ステーションの施設数 2件(2015～17年) 4件(2015～24年)	電気自動車等充電インフラの整備数 1,041基(2019年) 1,054基(2021年)	58

### (2) 重要業績評価指標（KPI）の目標値の見直し

	施策	見直し前	見直し後	No
目標1 (2)	農林水産物や加工食品、工業製品の輸出促進に向けた取組を推進し、メイドインIBARAKIを世界に広げる	県の支援により成約した輸出商談件数 38件(2017年) 50件(2024年)	同左 94件(2019年) 100件(2024年)	16
目標1 (3)	ICTを効果的に活用した分かりやすい授業を実践し、ICT教育先進県を実現する	ICTを活用できる生徒の割合(県立高等学校) 38.6%(2018年) 90%(2024年)	同左 76.1%(2019年) 100%(2024年)	22
目標2 (2)	新たなニーズに対応した大学等の誘致や特色ある大学づくりを促進する	特色ある教育カリキュラムの導入について検討する大学数 校(2017年) 2校(2021年)	同左 1校(2019年) 3校(2021年)	32
目標3 (3)	多様な人材の参入促進、労働環境の改善や有資格者の再就業支援体制を強化し、医療・福祉人材確保対策を推進する	介護職員数 34,959人(2016年) 46,701人(2024年)	同左 38,533人(2018年) 47,434人(2021年)	50